

【令和4年度区企画事業に対するご意見等】

| 提案部会 | 整理番号 | 事業名 | 区役所企画事業に対するご意見 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|------|------|------------------|---|-------|---|
| 第1部会 | 1 | 西区安心安全なまちづくり支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災に関しては力を入れて欲しい。部会に出席していて感じるが、委員は自分の地域を熟知しておられ、想いももっている。故に、西区統一のルールや仕組みに対しては、自分の地域と照らし合わせて、「うちは高齢者割合が多いから」「うちは～だから」と関心を薄くしてしまうことがあると思う。 ・時間はかかるが、要支援者支援研修会等のように、その年度の対象地域が少なくても、地域に沿った支援計画を作るためのノウハウを各地域に届けていただきたい。 ・要援護者名簿に疑問がある。本当に自治会の支援が必要な方なのか。候補者が挙がって時点で精査できると良い。 | 総務課 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災力向上のため、引き続き地域への支援を実施していきます。なお、要支援者支援研修会は次年度も継続して実施します。 |
| | 2 | きれいなまちづくりサポート | <ul style="list-style-type: none"> ・行政と自治協議会の企画は各々が検討しているように見えるが、ベクトルを合わせて行政が地元意見を拾いたい事業について住民代表である自治協議会に投げかけて検討してもらえれば無駄がなく効率的に行えるのではないかと。 | 区民生活課 | <ul style="list-style-type: none"> ・区づくり事業は、西区の現状を踏まえ企画・実施していくものであり、企画の段階から部会を通じてご意見をいただいております。今後も、ご意見をお聞きしながら効果的・効率的な事業実施に努めていきます。 |
| 第2部会 | 3 | 全体 | <ul style="list-style-type: none"> ・各事業の主な内容において、前年度内容の廃止または新規で実施する際の根拠が不明瞭と感じたため、事業の必然性についてもう少し説明していただきたい。 ・最近のコロナ感染拡大のリスクを考慮した取り組みの実施が求められると考える。 ・過去の状況から、新型コロナウイルスの動向を予測したうえで事業展開を考えたほうがよい。 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・今後事業説明を行う際は、前年度からの変更点や新規事業の経緯等を含めて説明を行うよう留意いたします。 ・新型コロナウイルスの影響については、今後単なる中止等ではなく、影響を踏まえた上で事業を実施できるよう手法を工夫しながら取り組んでいきます。 |
| | 4 | 西区健康ステップアップ事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診について、高齢者となると、既往症もあることから病院で定期的に各種検査をしているが、この場合の特定健診の対応はどうすればよいか。 ・誰でもどこでも健康教室について、茶の間や自治会向けチラシを作成してほしい。 | 健康福祉課 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期受診をしている方でも特定健診の対象者になります。かかりつけの病院が委託医療機関になっていない場合は、実施している医療機関で受診してください。 ・現状ではコミ協の会長宛に自治会などの地域の団体への情報提供を依頼しています。コミ協から茶の間や自治会へ周知をお願いします。 |
| | 5 | 地域共生の西区づくり事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネージャー対象の研修会等(不特定の一般区民対象だけでなく)様々なステークホルダーや地域のリーダー・指導者の連携や質向上につながる研修は長いスパンでの基盤づくりとしても有効だと考える。今後(来年度以降)も対象を拡大・発展させることに期待する。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・「支え合いのしくみづくり研修会」は、平成30年度より毎年実施しています。 ・当初は、支え合いの大切さの啓発のため、地域住民を対象としていました。近年では、地域団体との協働を促すために、福祉事業所やケアマネージャーを対象としています。 ・今後も幅広い分野での協働による支え合い活動が進むよう、研修会を継続していきます。 |

| | | | | | |
|------|----|-------------------------------|--|-------|---|
| 第2部会 | 6 | 西区スポーツマイルプロジェクト | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント型の講習会もいいが、定期的な体操の場への支援や、通った成果がみえる健康チェックなども行ってほしい。 ・コロナ感染状況が厳しい中で広く一般に募集する形の体験教室は実施・成果が難しい現状があるのではないかと。事業(教室開催)中止があるならば、むしろコロナ禍でのニーズや学校部活の外部委託の課題などに合わせて代替事業(例:子どもの運動機会創出プラン実施、地域のスポーツクラブ等の活動継続支援など)の企画、実施はできないか。 ・低体力の子ども向けの事業も検討してほしい。 | 地域課 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在進行中の「スポーツマイルプロジェクト」事業の目的である、子どもは「指導者からのコツや技術の習得によるアスリートを目指すきっかけづくり」、大人は「自分で取り組むきっかけづくりのための正しい知識の習得」を基本としながら、より効果的な事業になるよう委員の意見反映を検討します。また、感染症対策を実施しながら、事業を中止することなく開催する取り組みを行います。 |
| | 7 | 出勤！西区地域盛り上げ隊 (中学生みらいデザイン編) | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちの発想力で家族や地域と共に何かできるか、これからの地域を考えてもらいたい。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・中学生とその親世代等、幅広い世代から地域に目を向けてもらい、地域課題について考えて頂く契機とします。また、こどもにとって、自分の親以外の地域の大人と触れ合う契機とします。 ・令和4年度は2校で実施予定です。 |
| 第3部会 | 8 | 西区の美味しい農産物魅力発信事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食で郷土食や家庭の味など、美味しいメニューを考えてまちのB級グルメにしてはどうか。 ・特産物を加工し、加工食品ならではの味わいを作って販路を拡大する。サクセスストーリーを作ってPRし、注目されるきっかけにするとともに、こども達に愛着をもってもらおう。 | 農政商工課 | <ul style="list-style-type: none"> ・特産物を活用した給食メニューについては、いもジェンヌ給食レシピコンテスト(H27・28)を実施し、入賞したレシピの一部をHPで公開しています。また、いもジェンヌを活用したB級グルメについては、新潟西商工会がウエストEATストーリーというイベントで開発した新作B級グルメをYouTubeで公開しています。 ・加工食品については、黒埼茶豆成分入りのポテトチップスやハッピーターン、ポタージュスープなどが開発されており、首都圏においても販売されています。また、茶豆の加工食品が販売される様子をInstagramやTwitterで取り上げ、主に若者たちに向けて情報発信しています。 ・今後も様々な形で特産農産物の魅力を発信していきます。 |
| | 9 | 西区サステナブル農業支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・西区農業女子の取組み興味あります。マスメディア、SNSでまめな発信があれば注目されると思います。 ・里親制度の内容がよく分からないので詳しく知りたい ・耕作放棄地を市民農園として活用できないか。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・西区農業女子の取組の情報発信については、ワークショップの動向を注視しながら、検討していきます。 ・里親制度は、新規就農者のスムーズな営農に繋げるため、ベテラン農家のもとで研修や就農準備を行うなどの支援制度です。区だよりやホームページで周知を図っていますが、今後もより一層PRに努めます。 ・区内にある市民農園は民間のものも含めてまだ空きがある状況です。まずは、耕作放棄地をこれ以上増やさないための対策を行っていきます。 |
| | 10 | 西区のくらし・魅力発信事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・世代ごとに様々な魅力発掘を。 ・10代向け 学校、大学との連携、コミュニケーションスキルを高める ・20～30代向け 外に向けて発信、イベント交流のやり方 ・子育て世代 地域の安全を守るインフラや企業、人や設備をPR ・シニア世代 歴史の語りべ、景観、Uターン、Iターンの経験を語る ・人と人のつながり(生産者と消費者、飲食店、新規参入者をつなぐ) ・各ライフステージにおける暮らしやすさを発信していけたらよいのではないかと。 | 地域課 | <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市では、本庁においてUIJターンした人達との交流や新潟市で新たに働く、住む人向けの発信事業に取り組んでおります。また、区では区内外を問わず区の魅力を発信するとともに、県外転出抑制の観点からも西区のくらし・魅力発信事業を実施しております。西区でより効果的な事業を実施しながら、本庁とも連携を取りあい、幅広い世代に魅力を伝えられるよう事業に取り組んでまいります。 |